

評価シート（年度評価）

久屋大通公園北部園地・中央園地の管理運営状況

1 基本情報

<所管局:住宅都市局>

指定管理者	三井不動産株式会社		
主な業務内容	久屋大通公園（北エリア・テレビ塔エリア）の適正かつ円滑な管理		
評価対象期間	令和6年4月～令和7年3月	指定管理期間	令和2年7月～令和20年2月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	・事故等への対策・対応について、関係機関との連絡体制や対応マニュアル等が整えられている。
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建築物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	・芝生管理について、市と連携し勉強会を行う等、今後の更なる維持管理を期待したい。 ・芝以外の樹木についてはレベルの高い維持管理がなされている。 ・公園利用者のマナー違反に対応する現地警備が適切になされている。
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	◎	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 植栽等管理	剪定・除草等植栽が良好に管理されているか。	△	
	(5) 観光バス乗降場管理	予約システムの運用が適切にされ、円滑な管理運営が確保されているか。	○	
	(6) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サ ー ビ ス	(1) 利用実績	十分な利用者数が確保できているか。	○	・自主事業の実績が多種多様にわたっており成功している。 ・積極的に魅力的なイベントを開催している。イベントの誘致に努めている。 ・他の施設との連携、情報共有の取り組みがなされている。さらなる地域との連携と魅力向上に努めてほしい。
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(5) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(6) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
	(7) 自主事業実施状況	自主事業は計画通りに実施されているか。	◎	
	(8) 地域貢献	エリアマネジメントの推進、関係企業等との連携事業など、地域貢献に取り組んでいるか。	○	
4 経 費 等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	・公募対象公園施設の収益を特定公園施設の維持管理に充てており、適正に対応されている。
	(2) 収支状況	当初の予定通りの収支状況になっているか。	○	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

評価員会のコメント・特記事項等

総合評価：○

- ・イベントの誘致に努力されており、集客が取れるイベントを開催されているところは評価できる。
民間の活力が生かされている。久屋大通が本当にきれいになり、賑わってきた。
- ・自主イベントを多く企画することで、賑わいの創出に貢献している。賑わい、収益と芝生等の緑の管理のバランスが難しいが、努力の姿勢が評価できるので継続してほしい。
- ・公園の魅力のひとつである芝生が枯れてしまっていたことは残念だが、賑わいづくりや魅力的なイベント等の創意工夫により、公園の魅力を高い水準で盛り上げている。
- ・芝生の維持管理と集客は表裏ではあると思うが、今後の運営に期待したい。
- ・樹木管理については、レベルの高い維持管理がなされており評価できる。ただし、芝生については、イベント利用により、常時の緑化は難しい状況のようだが、改善を期待したい。
- ・エリアマネジメントにもしっかりと取り組まれているが、更なる取り組みに期待したい。

施設の現状

久屋大通公園北部園地・中央園地

施設の現状	施設概要							
	都心のシンボル空間として、名古屋を訪れた多くの人々や市民が集まり、憩い、ふれあう、栄地区を象徴する空間を形成するため、久屋大通公園北部園地・中央園地（北エリア・テレビ塔エリア）については、平成29年にPark-PFIに指定管理者制度を組み合わせた整備運営事業提案を公募し、三井不動産株式会社を代表とするグループを選定しました。平成31年より工事を開始し、令和2年9月に「Hisaya-odori Park」として開業しました。 施設内には、合計面積約1万㎡に及ぶ広場や、全長80mの水盤などが配置されています。また、エレベーターやエスカレーターを配置するなど、各施設までのバリアフリー動線が確保され、誰でもスムーズに施設へアクセスできるようになっています。 本施設では、飲食店、売店等から生ずる収益の一部が、施設の整備や管理費に充当されています。							
	市の収支状況(千円)（6年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	58,212	32,878	91,090	42,277	0	48,813	91,090	3,912
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	行為許可件数		件	198	237	253	301	
	特記事項							
	・令和2年9月開業 ・令和2年度はコロナの影響により、行為許可の受付を一部制限 ・令和5年度から行為許可の一部（業としての撮影に係る行為許可）は指定管理者が行っている。行為許可件数は合計件数。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載